

2016年度 事業報告

自 2016年4月 1日
至 2017年3月31日

公益財団法人 日揮・実吉奨学会

2016年度の事業報告をいたします。

I. 事業の概況

はじめに、収支の総括を行います。

【収入】

当期収入合計は、5億6,104万円となり、予算を5,504万円下回りました。
この予算比収入減は、主に次のような収入増と収入減との差引減によります。

- ・貸与奨学金返還収入 560万円増
- ・基本財産運用収入 6,066万円減
(内訳：基本財産配当金収入 5,903万円減)

【支出】

当期支出合計は、6億1,877万円となり、予算を755万円下回りました。
この予算比支出減は、主に次のような支出減によります。

- ・事業費支出 550万円減
- ・管理費支出 105万円減
- ・予備費支出 100万円減

事業費支出減につきましては、後述の事業毎のご報告をご参照ください。

【収支差額】、【次期繰越収支差額】

以上の結果、当期収支差額は5,773万円（赤字）となり、これと前期繰越収支差額3億5,608万円との合計2億9,835万円が次期繰越収支差額となりました。

【その他】

① 株式評価損益

保有株式の時価評価により、当期期首と期末比で 21 億 834 万円の株式評価益を計上しております。

(期首時価 1,685 円/株、期末時価 1,935 円/株)

② 公益事業比率実績

89.0%となっており、新法の定義による公益目的事業費率の基準「50%以上」を達成しています。

次に、事業毎に報告いたします。

1. 日本人学生向け奨学事業

1-1. 貸与奨学金

2011 年度から、貸与奨学生への新規募集を停止したことに伴い、2016 年度の貸与奨学生の総数は 0 名（前年度比 2 名減）、奨学金貸与実績額も 0 円（前年度比 86 万 4,000 円減）となりました。〔付表 1 ご参照〕

2016 年度の貸与奨学金返還対象者数は 1,027 名で、これらに返還案内を行いましたところ、年度末までに 1,008 名から予算を 560 万円上回る 1 億 2,560 万円が返還されました。返還率は 96.3%です（前年度実績は 98.2%）。未返還者には引き続き督促中です。

1-2. 給与奨学金

2016 年度も一人当たりの奨学金を年額 30 万円とした上で、当会指定 73 大学に対し、730 名の募集を行いました。その結果、73 大学から合計 730 名（大学院生 333 名、学部生 397 名）の推薦があり、6 月 14 日開催の選考委員会において 730 名全員を採用しました。その後、奨学金の辞退者 4 名などが出た結果、奨学金受給者数は 726 名、支給額は 2 億 1,737 万 5,000 円となり、予算 2 億 1,900 万円を 162 万 5,000 円下回りました。〔付表 1 ご参照〕

2. 国外からの留学生向け奨学事業

2-1. 第一種給与奨学金

第一種給与奨学生の採用枠は前年同様 10 名とし、指定 5 大学に志望者の推薦を依頼したところ、9 名の推薦がありました。これを 6 月 14 日開催の選考委員会において選考の上、9 名全員の採用を決定し、予算 1,200 万円（一人当たり年額 120 万円）に対し、120 万円減の 1,080 万円を支給しました。[付表 1 ご参照]

2-2. 第二種給与奨学金

第二種給与奨学金は、指定 64 大学の私費留学生在籍状況を勘案した結果、4 名：9 大学、3 名：5 大学、2 名：39 大学、1 名：11 大学、総数 140 名を採用しました。その後、辞退者（支給 6 ヶ月後に国費採用決定）が 1 名出た結果、支給額は 3,487 万 5,000 円（一人当たり年額 25 万円）となり、予算 3,500 万円を 12 万 5,000 円下回りました。[付表 1 ご参照]

2-3. 第三種給与奨学金

第三種給与奨学生の採用枠は前年同様 14 名とし、指定 31 大学に募集を行いましたところ 19 大学より 36 名の応募があり、6 月 14 日開催の選考委員会において 8 名を採用しました。これに継続者 6 名を加え合計 14 名の採用を決定し、予算通り 2,430 万円（一人当たり年額 180 万円）を支給しました。[付表 1 ご参照]

3. 奨学生および大学担当部門との面談・交流

3-1. 指定大学訪問

例年通り 10 月上旬から 12 月下旬にかけて、全 73 指定大学（地方所在 46 大学、首都圏所在 27 大学）を職員が訪問し、日本人・留学生奨学金担当者との意見交換ならびに 750 名を超える貸与・給与奨学生（留学生含む）との面談・懇談を行うとともに、奨学金の趣旨についても説明しました。

3-2. 給与奨学生との懇談・交流

第一種給与奨学生 9 名および第三種給与奨学生（首都圏 4 名）と本年 1 月から 2 月にかけて当会事務所において個別面談を実施しました。また、首都圏所在大学の第二種給与奨学生と本年 1 月に懇談交流会を実施しました。

4. 研究助成金の支給

研究助成は、指定 73 大学を 2 グループに分け、1 人当たり 200 万円を基準として隔年で募集しています。2016 年度は、36 大学に対して適格者の推薦を依頼しました。〔付表 1 ご参照〕

これに対し 36 大学より計 70 名の推薦があり、6 月 14 日開催の選考委員会において選考の結果、30 大学の 42 名に、総額 8,400 万円の助成金支給を決定しました。〔付表 2 ご参考〕

この助成金は、昨年 9 月 6 日丸の内のパレスホテル東京に受給者を招き、文部科学省担当官をはじめ当会役員各位ご出席の下、研究助成金贈呈式を開催し、交付しました。

研究助成金受給者による報告書は、年度毎に研究報告集としてまとめ保存するとともに、関係先に配布して成果を紹介しており、本年度は 2015 年度研究助成金受給者の「研究報告集第 34 号」を刊行しました。

以上

公益財団法人 日揮・実吉奨学会
奨学金および研究助成金指定大学一覧

大学コード	大学名	日本人向け 給与奨学金 (人数)	留学生向け給与奨学金				研究助成金		国 公 私	大学コード	大学名	日本人向け 給与奨学金 (人数)	留学生向け給与奨学金				研究助成金		国 公 私	大学コード	大学名	日本人向け 給与奨学金 (人数)	留学生向け給与奨学金				研究助成金		国 公 私
			種別			第二種 (人数)	奇数年	偶数年					種別			第二種 (人数)	奇数年	偶数年					種別			第二種 (人数)	奇数年	偶数年	
			一	二	三								一	二	三								二	三					
01	北海道大学	13		○	○	4		○		25	福井大学	9		○		2	○			51	大阪府立大学	10	○	○	2		○	府	
02	東北大学	13		○	○	4	○			26	静岡大学	11		○		2	○			52	埼玉大学	9	○		3		○		
03	東京大学	14	○		○	-	○			27	山梨大学	9		○		2	○			53	富山大学	9	○		2	○			
04	京都大学	13		○	○	4		○		28	名古屋工業大学	10		○	○	3		○		54	琉球大学	9	○	○	2	○			
05	大阪大学	14		○	○	4		○		29	山口大学	9		○	○	2	○			55	茨城大学	8	○	○	2		○		
06	九州大学	13		○	○	4		○		30	九州工業大学	10		○		3	○			56	東京農工大学	10	○	○	3	○			
07	東京工業大学	13	○		○	-	○			31	室蘭工業大学	9		○	○	2		○		57	岐阜大学	9	○		2	○			
08	横浜国立大学	12	○		○	-		○		32	首都大学東京	9		○	○	2		○	都	58	愛媛大学	10	○		2	○			
09	岩手大学	9		○		2	○			33	大阪市立大学	8		○		2	○		市	59	北見工業大学	7	○	○	1	○			
10	千葉大学	11		○	○	4		○		34	早稲田大学	14	○		○	-		○	私	60	宇都宮大学	7	○		2	○			
11	新潟大学	10		○	○	2	○			35	慶應義塾大学	13	○		○	-		○	私	62	佐賀大学	9	○		1		○		
12	金沢大学	8		○	○	2		○		36	芝浦工業大学	12		○		1		○	私	63	大分大学	7	○		1		○		
13	名古屋大学	12		○	○	4	○			37	東京電機大学	13		○		2	○		私	64	兵庫県立大学	9	○		1		○	県	
14	神戸大学	11		○	○	2	○			38	日本大学	14		○		4	○		私	65	豊橋技術科学大学	7	○		2		○		
15	岡山大学	10		○	○	1	○			39	中央大学	10		○		2		○	私	66	長岡技術科学大学	7	○		2		○		
16	広島大学	12		○	○	2		○		40	学習院大学	7				-		○	私	67	筑波大学	11	○	○	4		○		
17	徳島大学	9		○	○	2	○			41	東京理科大学	14		○	○	2	○		私	68	工学院大学	11	○		1		○	私	
18	長崎大学	7		○		2	○			42	千葉工業大学	13		○		1		○	私	69	東海大学	14	○	○	3		○	私	
19	熊本大学	9		○		2	○			43	成蹊大学	7				-		○	私	70	電気通信大学	10	○		2		○		
20	宮崎大学	9		○		2	○			45	鹿児島大学	10		○	○	2	○			71	立命館大学	12	○		2		○	私	
21	鳥取大学	9		○		1	○			47	東京都市大学	10		○		1		○	私	72	日本女子大学	3			-		○	私	
22	秋田大学	8		○		2		○		48	上智大学	7		○		2	○		私	73	東京海洋大学	8	○		2	○			
23	山形大学	10		○		2		○		49	関東学院大学	8		○		1	○		私	74	明治大学	12	○		2	○		私	
24	群馬大学	9		○		2	○			50	信州大学	11		○		2		○		75	同志社大学	10	○		2	○		私	
																				76	お茶の水女子大学	3			-	○			

《2016年度実績》

日本人学生向け奨学金			国外からの留学生向け奨学金			研究助成金（隔年）	
種類	人数／対象大学	金額	種類	人数／対象大学	金額	人数／対象大学	金額
給与奨学金	726名／73大学	21,737.5	第一種給与奨学金	9名／5大学	1,080	42名／30大学	8,400
			第二種給与奨学金	140名／64大学	3,487.5		
			第三種給与奨学金	14名／31大学	2,430		

注) 金額単位: 全て万円
(大学コード欠番: No.44 No.46 No.61)

2016年度 研究助成金受給者一覧表

受給No.	大学名	所属	職名	氏名	助成金額	受給No.	大学名	所属	職名	氏名	助成金額
1601	北海道大学	情報科学研究科	准教授	藤澤 剛	200万円	1623	中央大学	理工学部	助教	松永 真理子	200万円
1602	北海道大学	工学研究院	助教	石田 洋平	200 "	1624	学習院大学	理学部	准教授	大野 剛	200 "
1603	京都大学	エネルギー理工学研究所	講師	中田 栄司	200 "	1625	千葉工業大学	工学部	准教授	山本 典史	200 "
1604	京都大学	化学研究所	助教	橋本 士雄磨	200 "	1626	成蹊大学	理工学部	助教	平野 真	200 "
1605	大阪大学	未来戦略機構第二部門	特任助教	本多 典広	200 "	1627	成蹊大学	理工学部	助教	大石 智之	200 "
1606	大阪大学	理学研究科	助教	真鍋 良幸	200 "	1628	東京都市大学	工学部	講師	西部 光一	200 "
1607	九州大学	理学研究院	助教	八島 慎太郎	200 "	1629	信州大学	学術研究院繊維学系	テニュアトラック 助教	嶋田 五百里	200 "
1608	横浜国立大学	工学研究院	准教授	松澤 幸一	200 "	1630	大阪府立大学	21世紀科学研究機構	テニュアトラック 特別講師	萩原 将也	200 "
1609	横浜国立大学	工学研究院	助教	橋本 徹	200 "	1631	大阪府立大学	工学研究科	助教	竹井 邦晴	200 "
1611	金沢大学	理工学研究域	助教	小林 功	200 "	1632	埼玉大学	理工学研究科	准教授	吉川 洋史	200 "
1612	広島大学	工学研究院	助教	杉川 幸太	200 "	1633	埼玉大学	理工学研究科	助教	小林 成貴	200 "
1613	秋田大学	理工学研究科	講師	松村 洋寿	200 "	1634	大分大学	工学部	准教授	菊池 武士	200 "
1614	名古屋工業大学	工学部	助教	岩井 裕正	200 "	1635	兵庫県立大学	工学研究科	准教授	菊池 祐介	200 "
1615	名古屋工業大学	工学研究科	准教授	松岡 真一	200 "	1636	豊橋技術科学大学	エレクトロニクス先端融合研究所	准教授	真下 智昭	200 "
1616	室蘭工業大学	工学研究科	准教授	成田 幸仁	200 "	1637	豊橋技術科学大学	工学研究科	テニュアトラック 講師	山田 剛史	200 "
1617	首都大学東京	システムデザイン学部	助教	鳥阪 綾子	200 "	1638	長岡技術科学大学	技術経営研究院	准教授	大塚 雄市	200 "
1618	早稲田大学	情報生産システム研究科	准教授	三宅 丈雄	200 "	1639	筑波大学	数理物質系	助教	小谷 弘明	200 "
1619	早稲田大学	理工学術院・創造理工学部	准教授	蓮池 隆	200 "	1640	工学院大学	工学部	准教授	長谷川 浩司	200 "
1620	慶應義塾大学	理工学部	准教授	緒明 佑哉	200 "	1641	電気通信大学	情報理工学研究科	助教	VOHRA,Varun	200 "
1621	慶應義塾大学	理工学部	准教授	羽曾 部卓	200 "	1642	立命館大学	生命科学部	准教授	武田 陽一	200 "
1622	芝浦工業大学	工学部	助教	芹澤 愛	200 "	1643	立命館大学	総合科学技術研究機構	特別招聘 研究教員	北場 育子	200 "

欠番:No.1610

30大学 42名 8,400万円